

区P連だより 第72号

令和5年7月吉日

旭区PTA連絡協議会
会 長 足立 芳浩

広報担当
万騎が原中学校ブロック

もうすぐ夏本番ですね。熱中症対策など健康に気を付けて夏休みを迎えたいと思います。
今年度は、世の中や行事も少しづつ元に戻りつつあります。区P連も色々な行事が開催されました。

★ 第1回 理事会

6月24日(土)、上川井小学校にて旭区PTA連絡協議会が開催されました。公共交通機関ご利用にご協力いただき、ありがとうございました。

議題のうち、昨年度、全校に配布されたポッチャの活用については、各校と活発な意見交換が行われ、次回、理事会でまずはPTA会長での体験会が企画されることとなりました。旭区では独自ルールが制定された上、同日に開会式が開催された旭区民スポーツ祭の種目にもなるなど、広がりを見せています。

検討課題としては、PTAに加入されないご家庭もある中で、児童・生徒数に準じた各校の負担で良いのかといった話題が上がり、PTAは任意加入の団体である上、記念品などについては未加入の児童生徒にも分け隔てなく分配するといった、市Pの考え方が共有されました。

理事会後には任意参加での懇親会が開催されましたが、二俣川の会場まで1時間半以上かけて徒歩で参加される方もおられるなど、大変に活気と熱量のある集いとなりました。

★ 小学校交流会

旭区PTA連絡協議会、小学校交流会担当(今宿南小学校)川島真司です。6月22日に行われた小学校交流会について報告させていただきます。

例年、小学校交流会では、事前にテーマを決めて話し合いをしていましたが、今年度第1回は昨年度各学校に区Pからポッチャセットを配ったことから【ポッチャ体験会】として開催しました。当日は21名の参加者に横浜市スポーツ協会、旭区さわやかスポーツ普及委員会の方が講師としてポッチャの説明、レクチャーをしてくださいました。後半にはゲーム形式でチーム戦を行いました。ポッチャ初体験の参加者が多い中、ナイスショットの連続でとても盛り上がりました。第2回もポッチャ大会の方向で検討し、例年とは一味違った形で交流会を進めていければと思っています。



★ 中学校交流会

6月27日(火)に、旭区Pの中学校交流会が開催され、議題に沿って各校のPTAについて意見交換しました。その中で、COCOOを使用している学校で、PTAからの配布物もペーパーレスとして、総会資料や広報誌など、全てCOCOOから送っているとの意見がありました。

送る作業は学校がしていただけるそうです。継続していくためには、学校とPTAがしっかり連携し情報共有を行うことが必要なことと感じました。

他にも、PTA会費の使い道、避難訓練(防災について)、年度末の会計監査の時期をどうしているか、など話をしました。

次回は11月に同様の座談会を行う予定となりました。

今年度は、万騎が原中ブロックが広報紙担当となっていますので、万騎が原中学校ブロックの活動も掲載したいと思います。

★ 二俣川小学校開校150周年記念運動会

去る5月27日、快晴の青空の下、二俣川小学校では開校150周年記念運動会が開催されました。今年度はコロナ禍での制限された観覧方法を緩和し、4年前と同じとは言えませんが多くの保護者および地域の方に子供たちの晴れ晴れとした笑顔と演技を見て頂く事ができました。また、当校は校舎建て替え工事今年6月からスタートする予定となっており、この校庭で運動会を行う最後の年であり、会場での応援や歓声にも一段と熱が入っていたように感じました。しばらく学校の風景も変わっていきますが、令和9年度以降の新校舎・新校庭での児童たちの勇姿を楽しみに待ちたいと感じた一日でした。



★ 万騎が原中学校体育祭

今年度は、6月2日(金)に開催する予定でしたが雨のため順延となり6月6日(火)に開催されました。プログラムはコロナ前、コロナ禍、そして今年とほとんど変わらず(PTA参加は無くなりました)の午前午後の開催となりました。また昨年度まで、保護者の制限があり来賓への案内はありませんでしたが、今年度は制限も無く来賓の方々の案内もあり多くの方々が観戦に訪れ、とても活気のある体育祭となりました。全体を4色に分けての色別対抗と各学年ごとのクラス対抗があり、生徒の白熱した競技はもちろんのこと、先生方も声をからして生徒たちに鼓舞したり、走り回ったりと学校全体が熱くなった一日でした。

★ 万騎が原中ブロック ボッチャ練習会

万騎が原中学校ブロックでは、6月17日(土)の午前中に、さちが丘小学校体育館で各校PTA本部役員が集まり、ボッチャ練習会を開催しました。旭区では、旭区民スポーツ祭でボッチャ競技があります。そこでは本格的なルールよりも、みんなが親しみやすいように旭区独自のルールを設定しています。今回はそのルールで行いました。練習会では、初めにルール説明をし「習うより慣れる」で各校がチームとなってゲームをしました。審判も各校交代しながら担当し、単Pに戻ってもゲームが出来るように審判の練習をしつつ試合で交流を深めました。初めのうちにはジャックボール(白いボール)の近くにボールを投げるので精一杯でしたが、慣れてくると各校で作戦を練りながら、いかに点数を取るかを考えながらプレー出来るようになりました。終盤に差し掛かると各校とても上達し白熱した試合展開となり、大いに盛り上がりました。各校総当たりで対戦し順位は出ましたが、ブロック内での交流を深めることが出来ました。今後ですが、万騎が原中ブロックでは秋ごろに各校が生徒・児童のチームを作り大会を開催するのもいいのでは、などの話も出ました。昼からは、コロナ禍では出来なかった懇親会を大龍飯店にて開催しました。各校本部役員との顔を合わせながらの情報交換や意見交換は大変有意義であり、対面で話し合う必要性を感じた時間でした。

